

2021年10月14日

マレーシアへの魚肉ソーセージの輸出について

東北経済連合会（以下、当会）では、かねてより九州経済連合会（以下、九経連）と連携し、九経連が主導して立ち上げた九州の輸出商社「九州農水産物直販株式会社（以下、九直社）」を通じ、東北・新潟製品の輸出事業に取り組んでいます。

今般、本事業としては初めて、マレーシアへの魚肉ソーセージの輸出が実現しましたので、お知らせします。

本件は、当会の会員企業である株式会社阿部長商店及び同社グループ企業の株式会社泰興商事を、九経連及び九直社へ当会が仲介したことにより実現したものです。事業の推進に当たり、株式会社三井住友銀行にご協力いただいております。

本件の魚肉ソーセージは、株式会社泰興商事の専用工場「サンリクフーズ」で製造されたものです。イスラム圏への輸出にあたり、イスラム教徒が安心して購入できるように、マレーシア政府直轄の認証機関によるハラール認証を取得しております。10月にイオンマレーシアが実施予定の催事用商品として計22ケースが販売されます。バイヤーの評価は高く、今後の継続取引も期待されます。

今回の輸出に関する取り組みは、当会で昨年10月に公表した「ポストコロナ・5つの提言」の「4. 農産逸品の輸出拡大」の一環となります。当会では引き続き関係機関との連携により、魅力ある東北・新潟製品のさらなる輸出拡大に向けて取り組み、当会のビジョン「わきたつ東北」実現の加速化につなげてまいりたいと考えております。

以上



<輸出されたソーセージ>



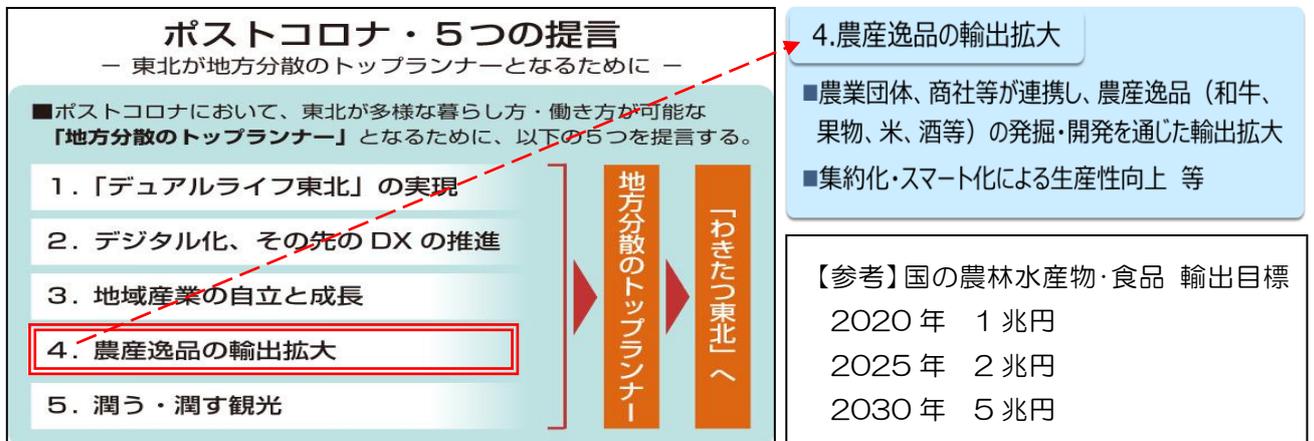
<荷姿>

【ご照会先】 (一社)東北経済連合会 交流政策グループ 野中
電話 022-397-6528

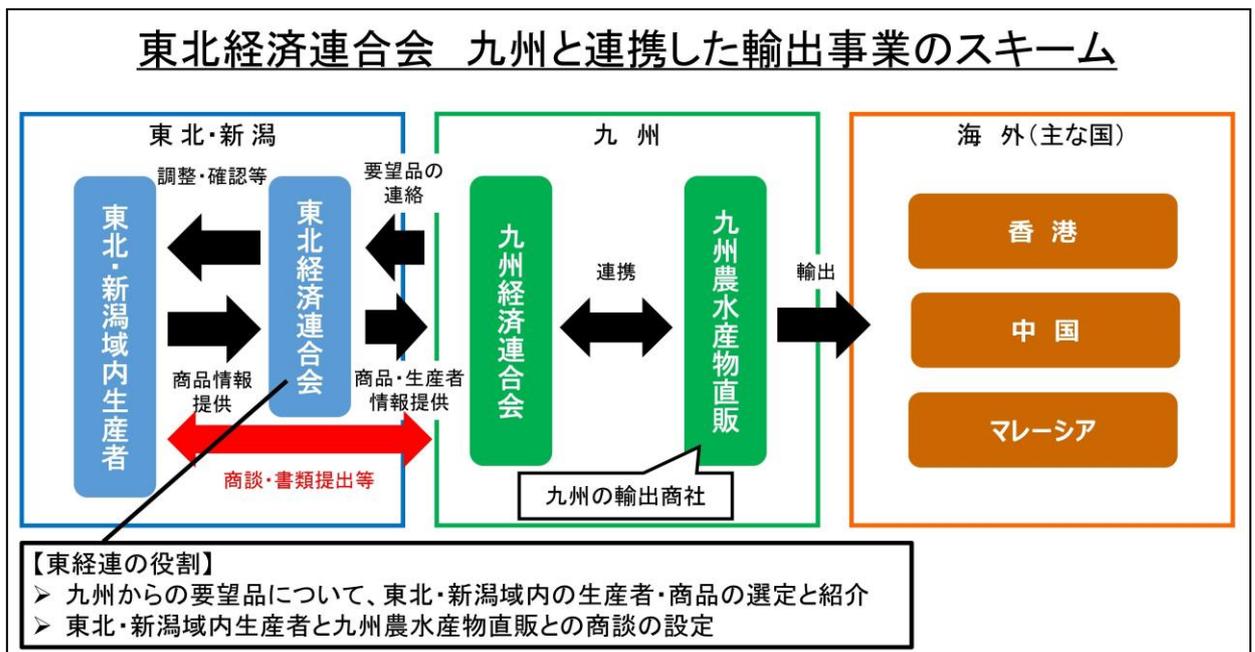
東北経済連合会の輸出事業の概要

1. 輸出事業の位置付け

- ・東北経済連合会では、「ポストコロナ・5つの提言」の柱の一つに掲げる「農産逸品の輸出拡大」に向けて取り組みを展開している。
- ・輸出拡大は、人口減少下で地域経済の縮小が見込まれる中、東北・新潟の基幹産業の一つである第一次産業の活性化により、所得の向上や雇用の確保を図り、地域経済の活性化に資するものと考えている。



2. 事業スキーム図



3. 案件の概要

品 目	ハラール対応 魚肉ソーセージ（商品名：三陸フィッシュソーセージ）
数 量	計 22 ケース（1 ケース 40 パック入り、1 パック 3 本入り） <内訳> ブラックペッパー6 ケース、チリペッパー6 ケース バジル&チーズ 5 ケース、アミエビ 5 ケース
出 荷 者	(株)泰興商事
輸 出 商 社	九州農水産物直販(株)
輸 出 先	イオンマレーシア

【参考 1】 株式会社泰興商事 サンリクフーズについて

名 称	株式会社泰興商事 サンリクフーズ
代 表 者	阿部 泰浩
所 在 地	宮城県気仙沼市赤岩港 1 6 8 - 6
竣 工	2018 年 3 月
備 考	サンリクフーズは、株式会社阿部長商店のグループ企業である株式会社泰興商事の魚肉ソーセージ専用工場。 マレーシア政府直轄ハラール認証機関であるマレーシア JAKIM の認証取得をはじめ、FDA-HACCP 及び EU-HACCP、FSSC22000 など安全な食品製造に関わる衛生管理認証を数多く取得・保有。

【参考 2】 九州農水産物直販株式会社について

会 社 名	九州農水産物直販株式会社
代 表 者	小田 保（元九州経済連合会 農林水産部長）
所 在 地	福岡市博多区博多駅前 2 丁目 1 2 番 1 0 号
設 立	2015 年 8 月 28 日
資 本 金	1,890 万円
業 務 内 容	農水畜産物の輸出入ほか
株 主	JA 宮崎経済連、麻生、JR 九州、九電工、エスジーグリーンハウス、日本通運、三井住友信託銀行

【参考3】東北経済連合会の輸出支援実績について

年月	輸出先	産地	品目	量
2019年7月	香港	山形県	メロン	300ケース(1ケース5玉)
2021年2月	香港	宮城県	サツマイモ	300ケース(1ケース10kg)
2021年4月	香港	宮城県	サツマイモ	300ケース(1ケース10kg)
2021年7月	香港	山形県	メロン	48ケース(1ケース5玉)
2021年8月	香港	青森県	モモ	96ケース(1ケース5~6玉)
2021年10月	マレーシア	宮城県	魚肉ソーセージ	22ケース(1ケース40パック)